

財団法人 日本サッカー協会
平成 18 年度 第 3 回理事会

協議事項

1. 評議員交代の件

- (1) 青森県サッカー協会
(旧) 会 長 川崎 富康 → (新) 理事長 久保 雅喜
- (2) (社)宮城県サッカー協会
(旧) 理事長 佐藤 範昭 → (新) 専務理事 櫻井 覚
- (3) (社)秋田県サッカー協会
(旧) 会 長 石黒 俊郎 → (新) 会 長 川口 房男
- (4) (財)埼玉県サッカー協会
(旧) 副会長 松本 暁司 → (新) 専務理事 横山 謙三
- (5) (社)神奈川県サッカー協会
(旧) 会 長 鈴木 中 → (新) 会 長 宇野 勝
- (6) (社)新潟県サッカー協会
(旧) 顧 問 星野 睦夫 → (新) 専務理事 坂井 正樹
- (7) (社)富山県サッカー協会
(旧) 理事長代行 示森 昇 → (新) 専務理事 貫江 和夫
- (8) 福井県サッカー協会
(旧) 理事長 佐々木 誠 → (新) 副会長 小藤 幸男
- (9) (財)愛知県サッカー協会
(旧) 理事長 森本 裕康 → (新) 理 事 小久保 孝
- (10) (社)滋賀県サッカー協会
(旧) 会 長 土佐 三夫 → (新) 会 長 皆木 滋男
- (11) (社)兵庫県サッカー協会
(旧) 会 長 村田 忠男 → (新) 会 長 佃 幹夫
- (12) (社)奈良県サッカー協会
(旧) 会 長 福嶋 重博 → (新) 会 長 奥野 信亮

(13) (財)岡山県サッカー協会

(旧) 会 長 田邊 剛造 → (新) 会 長 藤原 啓

(14) (社)高知県サッカー協会

(旧) 理事長 福川元多賀 → (新) 副会長 竹崎 謙

(15) (社)佐賀県サッカー協会

(旧) 理事長 中野 勇 → (新) 専務理事 浪瀬 隆一

※協議資料No. 1

2. 平成 18 年度功労者表彰の件

		氏名	生年月日	前 役 職
1	青森県サッカー協会	赤石 武城	昭和 8 年 8 月 19 日	青森県サッカー協会 副会長
2	青森県サッカー協会	阿部 正志(故)	昭和 5 年 2 月 22 日	青森県サッカー協会 副会長
3	青森県サッカー協会	原 英之	昭和12年11月11日	青森県サッカー協会 副会長
4	(社)岩手県サッカー協会	宮野 宏一	昭和 8 年 4 月 20 日	(社)岩手県サッカー協会 副会長
5	(社)宮城県サッカー協会	小野 宏	昭和 6 年 7 月 27 日	(社)宮城県サッカー協会 副会長
6	(社)宮城県サッカー協会	庄子 晋	昭和 7 年 4 月 1 日	(社)宮城県サッカー協会 副会長
7	(社)秋田県サッカー協会	石黒 俊郎	昭和 9 年 5 月 25 日	(社)秋田県サッカー協会 会長
8	(社)秋田県サッカー協会	菅原 継昭	昭和10年 6 月 26 日	(社)秋田県サッカー協会 副会長
9	(社)秋田県サッカー協会	内山 真次	昭和24年 1 月 14 日	(社)秋田県サッカー協会 副会長
10	(財)福島県サッカー協会	十二村 二郎	昭和 8 年 11 月 22 日	(財)福島県サッカー協会 副会長
11	茨城県サッカー協会	山口 武平	大正10年 5 月 19 日	茨城県サッカー協会 会長
12	茨城県サッカー協会	打越 國道	大正10年 4 月 10 日	茨城県サッカー協会 副会長
13	(財)埼玉県サッカー協会	松本 暁司	昭和 9 年 8 月 3 日	(財)埼玉県サッカー協会 副会長
14	(財)埼玉県サッカー協会	仲西 駿策	昭和11年 3 月 25 日	(財)埼玉県サッカー協会 専務理事
15	(社)神奈川県サッカー協会	鈴木 中	昭和10年11月 3 日	(社)神奈川県サッカー協会 会長
16	(社)新潟県サッカー協会	馬場 潤一郎	昭和15年 8 月 3 日	(社)新潟県サッカー協会 会長
17	(社)新潟県サッカー協会	十二 重樹	昭和14年10月29日	(社)新潟県サッカー協会 副会長
18	(社)石川県サッカー協会	宮崎 誠示	昭和 7 年 1 月 8 日	(社)石川県サッカー協会 副会長
19	(社)石川県サッカー協会	木下 和吉	昭和14年12月10日	(社)石川県サッカー協会 副会長
20	(社)三重県サッカー協会	松尾 喬(故)	昭和 9 年 4 月 1 日	(社)三重県サッカー協会 会長
21	(社)滋賀県サッカー協会	土佐 三夫	昭和 2 年 4 月 11 日	(社)滋賀県サッカー協会 会長
22	(社)滋賀県サッカー協会	橋本 博	昭和22年 3 月 29 日	(社)滋賀県サッカー協会 副会長
23	(社)大阪府サッカー協会	白田 彬作	昭和11年 6 月 25 日	(社)大阪府サッカー協会 会長
24	(社)奈良県サッカー協会	福嶋 重博	昭和10年 8 月 20 日	(社)奈良県サッカー協会 会長
25	(財)岡山県サッカー協会	田邊 剛造	大正14年 3 月 15 日	(財)岡山県サッカー協会 会長
26	(社)香川県サッカー協会	加藤 博	昭和17年 2 月 21 日	(社)香川県サッカー協会 副会長
27	(社)香川県サッカー協会	永井 宥	昭和 7 年 5 月 27 日	(社)香川県サッカー協会 副会長
28	(社)高知県サッカー協会	大野 吉彦	昭和20年 4 月 26 日	(社)高知県サッカー協会 副会長
29	(社)福岡県サッカー協会	下大迫 三徳	昭和 7 年 12 月 19 日	(社)福岡県サッカー協会 副会長
30	(社)佐賀県サッカー協会	奥江 章	昭和11年10月21日	(社)佐賀県サッカー協会 副会長
31	(社)佐賀県サッカー協会	田中 國義	昭和11年12月 9 日	(社)佐賀県サッカー協会 副会長
32	(社)沖縄県サッカー協会	与那覇 実	昭和25年10月28日	(社)沖縄県サッカー協会 副会長
33	(社)沖縄県サッカー協会	赤嶺 清仁	昭和23年11月15日	(社)沖縄県サッカー協会 理事長

3. 第 31 回オリンピック競技大会 (2016 年) 国内立候補都市選定の件

[国内立候補都市選定選挙]

国内立候補都市：福岡市、東京都

選挙日：2006年8月30日(水)

投票権者：選定委員会委員 55 名

(JOC理事 25 名、JOC加盟下記オリンピック競技団体代表者 29 名、
(財)日本障害者スポーツ協会代表者 1 名)

[国内立候補都市現地調査]

日 程：2006年7月19日(水)－福岡市、7月12日(水)－東京都

視 察 者：平田 竹男（JFA GS／選定委員会委員、招致テクニカルディレクター）

村山 勉（JFA総務部長代理、GS補佐）

4. 平成17年度公認S級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを終了し、筆記試験・口答試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため、下記6名を公認S級コーチと認定する。

氏 名： 安達 亮

指導チーム： ヴィッセル神戸

生年月日： 1969年7月2日

資 格： 1993年 A級コーチ

指導暦： 1993年～1997年 横浜フリューゲルスサテライトコーチ

1997年～1999年 横浜フリューゲルスユース監督

1999年～2000年 横浜F・マリノスユースコーチ

2000年～2003年 横浜F・マリノスユース監督

2004年 U-16 日本代表コーチ

2004年 U-17 日本代表（サニックス杯・沖縄招待大会）監督

氏 名： 越後 和男

指導チーム： 平成国際大学

生年月日： 1965年12月28日

資 格： 2002年 A級コーチ

指導暦： 2000年 ベガルタ仙台 トップコーチ

2001年～2003年 ベガルタ仙台 ヘッドコーチ・サテライト監督

2004年 ベガルタ仙台 ヘッドコーチ

氏 名： 古賀 琢磨

指導チーム： セレッソ大阪西U-15 コーチ

生年月日： 1969年4月30日

資 格： 2002年 B級コーチ

指導暦： 2004年～ セレッソ大阪西U-15 コーチ

2004年～ セレッソ大阪サッカースクールコーチ

氏 名： 齊藤 登

指導チーム： 東京都立久留米高等学校サッカー部

生年月日： 1958年3月7日

資 格： 2003年 A級コーチ

指導暦 : 1981年～ 都立大山高等学校サッカー部監督
 1989年～ 都立練馬工業高等学校サッカー部監督
 1997年～ 都立久留米高等学校サッカー部監督
 1998年 神奈川県国体東京都少年選抜チームコーチ
 1999年 熊本国体東京都少年選抜チームコーチ
 2000年 富山国体東京都少年選抜チーム監督
 2001年～ 東京都トレセンU-17・16・15 チーフコーチ

氏名 : 伊達 倫央
 指導チーム: 清水エスパルス育成チーム
 生年月日 : 1966年8月22日
 資格 : 2002年 A級コーチ
 指導暦 : 2002年 柏レイソルサテライトコーチ
 2003年 柏レイソルトップ・サテライトコーチ
 2004年 柏レイソルトップコーチ
 2005年 清水エスパルス育成GM

氏名 : 松山 博明
 指導チーム: 滝川第二高等学校サッカー部
 生年月日 : 1967年8月31日
 資格 : 2004年 A級コーチ
 指導暦 : 1996年～1998年 コンサドーレ札幌（東芝）トップチームコーチ
 1999年～2002年 仙台育成学園高等学校
 2003年 ベガルタ仙台ジュニアユースチーム監督
 2004年 ヴィッセル神戸トップチームコーチ

5. 2005年度（平成17年度）公認A・B級コーチ養成講習会判定結果の件

※協議資料No.2

6. 公認指導者研修会開催の件

以下の研修会をリフレッシュ研修会として開催する。

名称 : 公認指導者研修会（第30回全日本少年サッカー大会）
 主催 : （財）日本サッカー協会
 日程 : 2006年8月12日（土）＜決勝＞
 場所 : JFAハウス及び西が丘競技場
 対象 : 公認指導者（S・A・B・C級ライセンス保持者）

名 称：公認指導者研修会（第11回全日本女子ユース（U-15）サッカー選手権大会）
 主 催：（財）日本サッカー協会
 日 程：2006年8月20日（日）
 場 所：Jヴィレッジ
 対 象：公認指導者（S・A・B・C級ライセンス保持者）

7. J F Aチャレンジゲームの件

※協議資料No.3

8. 2・3種リーグ改革プロジェクトの件

※協議資料No.4

9. 審判員表彰の件

2006 F I F Aワールドカップドイツ大会において、日本人で初めて3位決定戦という重要な試合を担当した、上川 徹氏（主審）、廣嶋禎数氏（副審）の両氏を、本協会として表彰する。

10. J F Aロングパイル人工芝ピッチ公認の件

1. 公認申請者：島 田 久
 施設名：菅生学園サッカー場
 ロングパイル：ドリームターフ（PT2065）/積水樹脂(株)
 人工芝（種類）
 公認日：2006年7月21日～2009年7月20日
 公認番号：第41号

<特記事項>

- ◆ ハイブリッドターフ（LP-65）は製品検査（ラボテスト）を完了し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：(株)アスコスポーツフェデレーション 代表取締役 文 弘宣
 施設名：アスコ ザ・パークTANBA Aグラウンド
 ロングパイル：モンドターフ AE60(51276050)/クリヤマ(株)
 人工芝（種類）
 公認日：2006年7月21日～2009年7月20日
 公認番号：第42号

<特記事項>

- ◆ ハイブリッドターフ（LP-65）は製品検査（ラボテスト）を完了し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、J F Aロングパイル

人工芝基準を満たしている。

11. キャプテンズ・ミッション（CHQ）関連事項について

I. 平成 18 年度「JFAメンバーシップ制度基本還元金」について（協議事項）

1. 交付金「法人格」の対象協会（現段階：合計 42 協会）

➤ 秋田県サッカー協会

- 1) 法人格を取得した時期：2006 年 6 月 21 日
- 2) 法人の形態：社団法人
- 3) 届け出書受付日：2006 年 6 月 26 日
- 4) 支給金額：100 万円

※平成 18 年度の内、4 月～6 月での認定となるため、規定により 100%を支給。

➤ 富山県サッカー協会

- 1) 法人格を取得した時期：2006 年 6 月 2 日
- 2) 法人の形態：社団法人
- 3) 届け出書受付日：2006 年 6 月 9 日
- 4) 支給金額：100 万円

※平成 18 年度の内、4 月～6 月での認定となるため、規定により 100%を支給。

2. 交付金「事務局」の対象協会（現段階：合計 44 協会）

➤ 福島県サッカー協会(基準対象者役職変更)

- 1) 基準対象者：倉田 泰明（常務理事兼事務局長）＜法人化に伴い役職変更＞
- 2) 申請書(変更)受付日：2006 年 6 月 20 日

➤ 東京都サッカー協会(基準対象者役職変更)

- 1) 基準対象者：植田 昌利（専務理事兼事務局長）＜役員改選により変更＞
- 2) 申請書(変更)受付日：2006 年 7 月 5 日

➤ 奈良県サッカー協会(基準対象者変更)

- 1) 基準対象者：武田 正二郎（専務理事）＜役員改選により変更＞
- 2) 申請書(変更)受付日：2006 年 6 月 26 日

➤ 広島県サッカー協会(基準対象者役職変更)

- 1) 基準対象者：山岡 征夫（事務局長）＜役員改選により変更＞
- 2) 申請書(変更)受付日：2006 年 6 月 27 日

➤ 宮崎県サッカー協会(基準対象者変更)

- 1) 基準対象者：丸山 宗生（副会長）＜役員改選により変更＞
- 2) 申請書(変更)受付日：2006 年 6 月 19 日

II. CHQ都道府県協会ミーティング(47都道府県訪問会議)について(報告事項)

1. 開催日時(予定) : 2006年7月～9月
2. 場 所 : 都道府県協会事務所等
3. 参 加 者 : 都道府県協会メンバー/CHQメンバー : 2名/他部署 : 1～2名
4. アジェンダ :
 - はじめに
 - 1) ミーティングの主旨
 - ①都道府県協会⇔JFA間の直接的コミュニケーションを取る
 - ②都道府県協会の実情を把握する
 - ③都道府県協会内の議論として活用する
 - 2) JFA側 出席者 紹介
 - 3) 都道府県協会側 出席者 紹介
 - JFAより
 - 1) 説明/ヒアリング
 - ①「JFA2005年宣言」とキャプテンズ・ミッション
 - ②CHQ関連業務指針(ミッション9:地域/都道府県協会の活性化)
 - ③ミッション活用度/都道府県協会チャート
 - ④「JFA2005年宣言」の浸透/PRと具体的アクション
 - ⑤CHQタスクフォース(“組織”と“登録”) 取り組み状況
 - ⑥サッカーファミリー拡大に向けた取り組み
 - ⑦都道府県フットボールセンター 整備推進事業
 - ⑧事業規模拡大に向けた取り組み
 - ⑨次年度以降の各種支援制度
 - ⑩「都道府県協会からの事前リクエスト」(複数)
 - 都道府県協会より
 - 1) 確認
 - ①2002年度以降の振り返り ～“成果”と“課題”～
 - ②各都道府県協会の目標設定(「JFA2005年宣言」を踏まえて)
 - 2) ディスカッション ～今後に向けて～
 - ①「都道府県協会からの事前リクエスト」(複数)
 - JFA(CHQ)への要望事項
 - 1) キャプテンズ・ミッション/CHQの業務方針・進め方等
 - 2) その他 JFA全般
 - その他

Ⅲ. CHQ関連業務指針（報告事項）

※協議資料No.5

Ⅳ. その他（報告事項）